

色づく秋の訪れとともに、白川茶の風味も深まりました

白川の風

ますぶち園情報誌

秋号 vol.50



この夏は不安定な天気が続き夏らしい暑さが逆に恋しくなるような天候となりました。各地で大雨により被災された皆様、また関係の皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、皆様の健康と一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

茶畑日記

夏から秋に、来年の新茶のために大切な茶畑の手入れ

6月、二番茶の収穫に向けての作業に取りかかるのと時を同じくして梅雨に入りました。例年であれば雨が続き思うように作業が進まないのですが、今年は空梅雨気味で作業がはかどる反面で水不足にならないか心配しました。しかし、ほどよい降雨のおかげで二番茶芽は順調に成長し良質な二番茶を収穫できました。



可搬型摘採機でお茶刈り



8月に入り秋芽育成に向けての作業が始まると、今度は梅雨に逆戻りしたような曇りや雨の日が多く、さらには台風の影響で各地に大雨をもたらしました。幸い当地域では被害を受けることなく済みましたが、茶畑での作業中にいつもやすらぎを与えてくれるツバメが、天候のせい今年姿が少なく、異常気象をこんなところからも実感したのです。梅雨のような天気の中でも雨の止み間を見ながら、裾刈り・肥料散布・刈りならしの作業が進められました。



畝間の草取り

昨年の夏を思い出すと、猛暑のため近年にない害虫の大発生と干ばつに悩まされました。今年は打って変わって大雨と日照不足が心配されましたが、今のところ害虫の発生も少なく散布した肥料もしっかり効いているようで、来年春に新芽を育む母枝へと成長してくれています。



ススキだけ残して草刈り!



肥料の散布



自走式の肥料散布機も登場!

高山本線全線開通80周年

- ありがとう高山本線 -



飛騨川を渡る特急ひだ

高山本線は岐阜と富山を結ぶJRの路線で、ますぶち園のある白川町にも高山本線が通っており、白川口と下油井の二つの駅があります。この高山本線が1934年(昭和9年)10月25日に全線開通して今年で80周年となります!

沿線ではこの節目の年を盛り上げようと様々な企画が用意されており、白川町でも10月は1日から白川口駅の駅舎内にゆかりの写真を展示する“高山本線写真展”が行われることになっています。さらに、19日(日)にはJR東海のさわやかウォーキングが“緑と歴史の香りに包まれた、秋の美濃白川を訪ねて”と題して、白川口駅スタートで開催されます。

この秋80周年の節目を迎える高山本線はイベントが盛りだくさんです。ぜひ皆さまも、さわやかな季節にお出かけになってはいかがでしょうか?



下油井駅

白川町や岐阜県・高山本線沿線の観光情報はこちらから

◆白川町観光協会 <http://kankou.town.shirakawa.gifu.jp/>

◆岐阜県観光連盟 <http://www.kankou-gifu.jp/>